

# J E M A S 2017 年 10 月 セミナー

## ～ISO14001・2015 年改訂の進捗状況確認と

## 次なる環境経営の課題を考えよう～

－「リスク」と「機会」の企業経営への織込みから、次のステップへの展開について－

皆様ご承知のとおり ISO14001,ISO9001 の改訂に各企業とも鋭意取り組んでいます。

J E M A S では、改訂の目的とその本質を正しく理解し、M S の構築や運用、審査に役立てていただくことを目的として、内容の検討と理解、改訂作業の指導や各企業の具体的な作業事例の紹介中心にこれまで毎年秋に計 2 回のセミナーを行ってきました。

今年は改訂の期限が間近にせまる中、環境や品質等のマネジメントシステムの再構築と適切な運用について、改めてリスクと機会についての考え方を整理すると共に、これが S W O T という言葉に代表される企業戦略と経営者の強いリーダーシップの確立、企業のパフォーマンス向上並びに企業価値の向上につなげていくための考え方を紹介し、これが具体的にどう進められているかについて触れていきます。

一方、現在「S D G s」への取組みが話題になりつつあります。

今回のセミナーでは、食の安全・安心の視点から食品ロスの発生防止、さらには C S R 経営にこの考え方を導入している「味の素」の先端的な事例を紹介いただき、I S O 改訂対応の次のステップを併せて考えたいと思っています。

この分野に詳しい講師から I S O 改訂と意図した成果の達成のための説明及び生活に直結した食品問題の現状と今後に関する報告は、参加者の皆さまにとって眼から鱗が落ちるのではないかと期待しています。多数のご参加を歓迎いたします。

日 時： 2017 年(平成 29 年)10 月 28 日(土) 13:30～16:50 (受付開始 13:00～)

場 所： 東京大学本郷農学部キャンパス「弥生講堂アネックス、エンゼル研究棟講義室」  
〒113-8658 文京区弥生 2-12-16 (最寄り駅 東京メトロ南北線 東大前)  
東大農学部正門を入ってすぐ左の建物です。

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

開会挨拶 小山 富士雄 (JEMAS 理事長)

講演 1 「食品会社の C S R 経営：食の安全・安心の確保と食品ロスの防止の取組み」  
味の素株式会社グローバルコミュニケーション部 C S R グループ長 長谷川泰伸氏

13:30～14:50

講演 2 「ISO14001・2015 年改訂に求められるその本質と具体的な企業の対応」

JEMAS 理事 AUDIX Registrars 社長

齋藤喜孝

15:00～16:50

講師を交えてのディスカッションはそれぞれの講演の最後に予定しています。

主 催：N P O 法人日本環境管理監査人協会 (J E M A S)

定 員：30 名 (定員になり次第 締め切りとさせていただきます)

参加費：学生 無料、資料代として会員の方は 500 円、一般の方は 1000 円いただきます。

申し込み先 [fukoyama@east.cts.ne.jp](mailto:fukoyama@east.cts.ne.jp) [2017 JEMAS 10 月 28 日セミナー 受付係]